

6月3日 浦ノ内湾の環境・プランクトン調査結果

定期的を実施している浦ノ内の環境・プランクトン調査の結果をお知らせします。

シャトネラ・マリナが、湾奥で最高38 cells/ml出現しました。

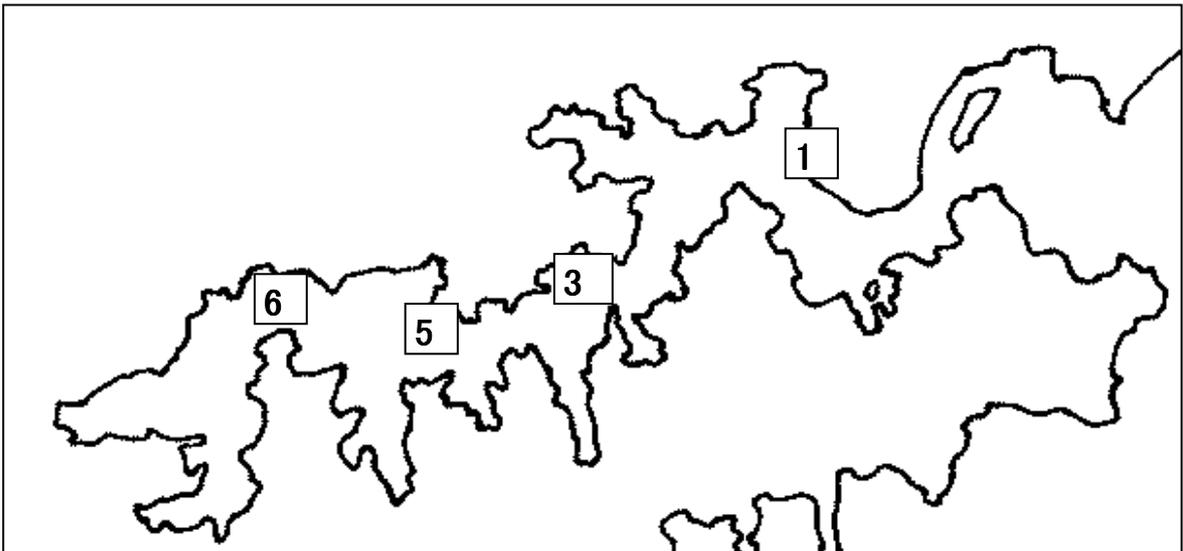
本種は、数百cells/ml程度で漁業被害のおそれがあります。

今後、湾中央部でも密度が高くなる可能性がありますので、

充分注意してください。

ヘテロシグマ・アカシオが最高10 cells/ml出現しました。

本種は、20,000 cells/ml程度で魚類に被害が出ることがあります。



	観測層	水温	塩分	溶存酸素	シャトネラ・マリナ	ヘテロシグマ・アカシオ
	(m)	(°C)		(mg/l)	(cells/ml)	(cells/ml)
6 水深(m) 12.1	0	20.4	18.1	9.0	0	0
	2	24.6	30.2	10.7	38	0
	5	23.2	31.3	7.9	0	0
	10	22.1	31.8	4.1		
	B-1	21.7	31.8	2.0		
5 水深(m) 15.2	0	21.4	21.7	9.2	0	10
	2	23.9	30.4	9.8	1	0
	5	22.8	31.4	5.7	0	0
	10	22.0	31.8	3.9		
	B-1	21.3	32.0	1.9		
3 水深(m) 16.6	0	21.9	22.8	9.2	1	0
	2	23.5	30.1	8.3	2	0
	5	22.5	31.4	5.1	0	0
	10	21.8	31.8	3.4		
	B-1	20.5	32.1	0.2		
1 水深(m) 9.3	0	22.1	25.6	8.6	0	10
	2	22.6	30.8	6.7	0	0
	5	22.5	31.5	6.0	0	0
	B-1	22.5	31.9	5.9		